

Oh!Me

インターネットと連動した【滋賀生活情報紙】



新毎日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています
滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.286・9月24日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
 ●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
 ●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

古代米「赤米」の栽培を通じて子どもたちに文化と友情を伝える元気な「下之郷じいちゃんズ」の皆さんが今回の素敵な人。守山市立吉身小学校の5年生の子どもたちにかかしの作り方を指導中のところにお邪魔し、お話を伺った。



前列左側が代表の林繁太郎さん

地域に根ざす喜び
 下之郷じいちゃんズは、守山市の下之郷地区に住む元会社員や農家の人たちの集まりで、98(平成10)年に結成された。現在、メンバーは16人。地元

や吉身小学校の子どもたちの交通安全に取り組み、赤米栽培やかかし作り、もちつきなどで、年間を通して子どもたちと交流を深めている。活動が評価され、03(平成15)年、びわ湖放送の「第18回びわこほのぼの大賞」を受賞し、08(平成20)年には守山市の「社会功労表彰」も受賞した。

「古代米栽培」を、子どもたちに伝えたい

遺跡をまちづくりにいかしたい

下之郷地区は80(昭和55)年、弥生時代中期の環濠としては全国で3番目の規模の「下之郷遺跡」が発見された。生活品や武器などに混じり、熱帯ジャポニカの籾が見つかり話題になった。これをきっかけに遺跡地域の田んぼで

稲刈り、精米など、農作業は手作業にこだわっている。「機械ではなく、すべて昔のやり方です。子どもたちは珍しそうに話を聞いてくれます。古代米作りを通じて子どもたちと楽しく交流を続けたい」と代表の林繁太郎さん。



作るのは初めてで難しかったけれど、できあがって本当に良かった。かかしを田んぼに立てに行くのが楽しみです」と喜ぶ。下之郷じいちゃんズや、子どもたちが楽しそうに作業に取り組む姿がとてもさわやかな秋の一日だった。

(取材・澤井) 詳しくは www.gaido.jp/2861



吉身小学校でかかし作りを指導

古代米作りに挑戦することになった。野生種に近い「赤米」の種籾を岡山、種子島、対馬から譲り受けて栽培し、種籾を増やすことに成功した。

農作業を通して交流

田植え、草取り、

収穫した赤米はポン菓子に加工して、幼稚園や保育園の子どもたちなどに配る。さらに、古代米の発祥地のインドネシアへの研修旅行や、東京の考古学勉強グループと交換会を行うなど、どこまでも積極的である。

一緒にかかし作り

「何かと大変ですが、町中で子どもたちと出会うとあいさつをしてくれるのがとてもうれしい」と林さん。吉身小学校の子どもたちは「かかしを



赤米学習田

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みは **0120-468-012**

お墓選びは一生に一度のこと

大切なものをお作りするのですから信頼できる業者をお選び下さい。

確かな品質、安心価格、責任施行

創業文政十二年

彦根 **松居石村商店** TEL.0749-22-0093

〒522-0071 彦根市元町1-65(護国神社前) FAX.0749-22-0093

周辺MAP

- 市民会館
- 展示場
- 事務所
- JR彦根駅
- 彦根市役所

明治中期の当店